



Table with columns: 実施日 (Date), 飲み物 (Beverage), 主食 (Main Dish), 主菜・副菜・その他 (Main Course/Side/Other), 材料名 (Ingredients), 栄養価 (Nutritional Value). Rows include dates from 12/12 to 1/29 with menu items like 七草うどん, ごはん, カレーライス, etc.

◎ 学校行事等の都合により、献立の変更並びに回数が少なくなることがあります。

Summary table for 1月分 (January) showing average values for energy (664 kcal) and protein (25.8g) per person per day.

あけましておめでとろございます

新しい1年が始まりました。今年も力を合わせて、安心・安全でおいしい給食作りに取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

1月は正月をはじめ、7日の七草や、24日～30日の「全国学校給食週間」などの行事があります。これらの行事にちなんだ給食が登場しますので、楽しみにしてくださいね。

給食の移り変わり



お寺の中に開校された私立忠愛小学校の献立の一例。米飯と野菜や魚のおかずが中心でした。パン・ミルク・おかずが基本で、外国などから贈られた支援物資の脱脂粉乳や小麦などを使って作られました。

郷土食や行事食を取り入れるなど、バラエティー豊かです。また、パランスの良い食事のお手本となるよう、「教材」としての役割も担っています。



全国学校給食週間 1月24日～30日

明治22年、山形県の小学校で家が貧しくてお弁当を持ってこられない子どもたちへ昼食を出したのが、学校給食の始まりとされています。その後、学校給食の取り組みは全国へと広がりましたが、昭和16年に太平洋戦争が起こり、徐々に食料不足となり実施することができなくなっていきました。

戦後、子どもたちの栄養状態の悪化が心配されたことから、学校給食の必要性が叫ばれるようになり、アメリカの民間団体(ララ)から贈られた物資で給食を再開することになりました。昭和21年12月24日、東京、神奈川県、千葉県、東京都の学校で試験的に学校給食を再開することになり、給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の日」とし、冬休みと重なるため、1か月後の1月24日～30日が「全国学校給食週間」となりました。